RAM+PTX

RAM(ラムシルマブ)+PTX(パクリタキセル)

【適応】

治癒切除不能な進行・再発の胃がん

【投与スケジュール】

	Day1		Day8		Day15	…Day28
RAM 8mg/kg 60分	↓				↓	
PTX 80mg/m ² 60分	↓		↓		↓	

RAMは2週間に1回投与、PTXは週1回投与を3週連続し、4週目は休薬する。

4週を1コースとして繰り返す。

※RAMの投与時間は初回60分（忍容性があれば2回目以降は30分まで短縮可）

※RAM・PTX投与時、0.2又は0.22μのインラインフィルターのある点滴ルートを用いて投与すること。

※PTXはDEHPフリーの点滴ルートを使用すること。

※PTX投与は自然滴下で行うこと。

（1滴の大きさが小さく、ポンプを使用した場合は滴下速度がずれる可能性がある。）

【前投薬について】

PTX投与30分まえまでに、投与終了すること。

① デキサメタゾン(デキサート) 6.6mg

② ファモチジン 20mg

③ ジフェンヒドラミン(レスタミンコーワ錠)50mg po or クロルフェニラミン(ポララミン)5mg

※初回投与時は6.6mg(2mL)とし、次回投与時までには過敏症状の発現が見られなかった場合、または臨床
上特に問題のない過敏症状の場合は、2週目の投与より半量3.3mg(1mL)に減量してもよい。以降の投与
週においても、過敏症状が見られない場合は、半量ずつ、0.825mg(0.25mL)まで減量し、投与してもよ
い。

<RAM減量の目安>

		1回目	2回目	3回目
蛋白尿	2-3g/日	休薬し回復後6mg/kgで再開 (2週間以上回復しない 場合は中止)	休薬し回復後5mg/kgで再開 (2週間以上回復しない 場合は中止)	中止
	>3g/日	中止	-	-

高血圧	≤Grade3 有症状	休薬し回復後 6mg/kg で再開	休薬し回復後 5mg/kg で再開	中止
	Grade3 無症状で 2 週 間以上継続	休薬し回復後 6mg/kg で再開	休薬し回復後 5mg/kg で再開	中止
	Grade4	中止	-	-
Infusion reaction	Grade3-4	中止	-	-
その他	Grade3	休薬し回復後同量再開	休薬し回復後 6mg/kg で再開	休薬し回復 後 5mg/kg で再開
	Grade4 (発熱・臨床検 査値異常)	休薬し回復後同量再開	休薬し回復後 6mg/kg で再開	休薬し回復 後 5mg/kg で再開
	Grade4 (上記以外)	中止	-	-